

# 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
I. 流動資産	2,229,076,003	I. 流動負債	2,230,681,646
1. 現金	227,647	1. 買掛金	275,571,265
2. 預金	197,226,968	2. その他流動負債	1,935,256,408
3. 当座資産	654,456,982	未払金	134,013,866
受取手形	3,334,821	事業前受金	600,000,000
売掛金	595,653,545	短期借入金	1,200,000,000
未収金	55,468,616	預り金	1,141,242
4. 棚卸資産	1,314,446,986	未払法人税等	101,300
商品	31,827,578	3. 賞与引当金	19,853,973
製品	17,199,933	II. 固定負債	32,050,108
原材料	501,646,131	1. 預り保証金	11,181,652
仕掛品	723,756,228	2. 役員退任慰労引当金	800,000
貯蔵品	40,017,116	3. 退職給付引当金	12,781,761
5. その他流動資産	62,717,420	4. 長期繰延税金負債	7,286,695
事業預け金	998,769	負債合計	2,262,731,754
前払金	59,050	純資産の部	
立替金	43,012	I. 株主資本	685,784,420
仮払税金	6,033,700	1. 資本金	45,580,000
社員貸付金	7,172,000	2. 利益剰余金	640,204,420
未収消費税	48,410,889	(1) 利益準備金	14,750,000
II. 固定資産	719,440,171	(2) その他利益剰余金	625,454,420
1. 有形固定資産	242,614,003	a. 任意積立金	657,049,220
建物	148,123,162	b. 固定資産取得(更新)積立金	98,000,000
構築物	19,517,000	c. 繰越利益剰余金	△129,594,800
機械装置	357,947,594	純資産合計	685,784,420
車両運搬具	10,166,840		
工具器具備品	21,539,318		
造作	2,896,000		
建物付属設備	19,861,610		
土地	86,046,118		
計	666,097,642		
減価償却累計額	△423,483,639		
2. 無形固定資産	5,462,168		
ソフトウェア	5,462,168		
3. 投資その他の資産	471,364,000		
投資有価証券	471,070,000		
出資金	294,000		
資産合計	2,948,516,174	負債・純資産合計	2,948,516,174

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価をもって評価している。

ただし、市場価格のない有価証券は、取得原価または償却原価をもって評価している。

### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)で評価している。

ただし、茶は別途算出基準要額に基づいて評価、千切大根は総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)で評価している。

### (3) 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産

ア. 機械装置、工具器具備品、車両運搬具は定率法を採用している。

イ. 建物(附属設備のみ)、構築物は定額法を採用している。

ただし、平成28年3月31日以前に取得した建物(附属設備のみ)及び構築物は定率法を採用している。

ウ. 建物(附属設備は除く)、は定額法を採用している。

ただし、平成10年3月31日以前に取得した建物は定率法を採用している。

#### ②無形固定資産

定額法を採用している。

### (4) 重要な引当金の計上基準

#### ①退職給付引当金

社員の期末要支給額から、(一財)全国農林漁業団体共済会が給付する退職共済給付金を差し引いた額を計上している。

#### ②賞与引当金

次年度の夏期賞与予定額のうち、当期に係る期間分相当額を計上している。

#### ③役員退任慰労引当金

役員退任慰労金規程の基準に基づき、相当額を計上している。

### (5) 消費税の会計処理は、税抜方式を採用している。

### (6) 会計上の利益と税金費用との対応関係をより適正なものにするため、税効果会計を適用している。

## 2. 貸借対照表及び損益計算書に関する注記

(1) (一財)全国農林漁業団体共済会 共済給付金額(累計) 67,601,719 円(令和4年3月31日現在)

(2) 法人税・住民税は、法人住民税を含んでいる。

(3) 有形固定資産に係る減損損失累計額

減価償却累計額には、減損損失44,682,567円が含まれている。

(4) 減損損失に関する注記

①減損損失を認識した資産 44,682,567円

当事業年度に減損損失を計上した固定資産は別表の通り。

②減損損失の認識に至った経緯

当社が花ヶ島に所有している茶加工施設および千切加工施設については、JA宮崎経済連の花ヶ島再編に伴い、令和4年度中に解体工事を行う予定としている。このため当該施設については、当年度において、固定資産それぞれの帳簿価額を1円残し、残りの金額を減損損失として計上している。

③回収可能価額の算出方法

減損対象資産は解体を予定しているため、回収可能価額は考慮していない。

※別表

(単位:円)

	設置場所	勘定科目	資産名	減損損失
1	茶パッケージセンター	建物	茶パッケージセンター(資本的支出)	38,702,370
2	茶パッケージセンター	建物付属設備	装置電源増設工事	765,461
3	茶パッケージセンター	建物付属設備	電力設備工事	488,086
4	茶パッケージセンター	建物付属設備	ティーバッグライン電気設備	192,567
5	茶パッケージセンター	建物付属設備	茶パッケージセンター配管工事	130,757
茶パッケージセンター 計				40,279,241
6	茶加工場	建物	ほうじ加工室間仕切り	420,247
7	茶加工場	建物付属設備	茶合組室空調	729,748
茶加工場 計				1,149,995
8	第二茶加工場	建物	第二茶加工場建物改装	2,531,723
9	第二茶加工場	建物付属設備	電灯及び電力設備工事	430,023
10	第二茶加工場	機械装置	回転乾燥火入れ機AO-2	153,054
11	第二茶加工場	機械装置	焙じ機用排煙処理装置	72,499
12	第二茶加工場	機械装置	有圧換気扇及び排気設備	45,031
第二茶加工場 計				3,232,330
13	千切加工場	造作	千切出入口改修工事	21,001
千切加工場 計				21,001
合計				44,682,567

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(単位:株)

	前期末株式	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数	摘要
発行済株式					
普通株式	4,558	0	0	4,558	

4. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産・負債の主な発生原因別内訳(単位:円)

区分	発生原因	合計
繰延税金資産		0
繰延税金負債	有価証券	7,286,695
	繰延税金負債計	7,286,695
純額(マイナスの場合は負債)		-7,286,695

(2) 算出の基礎とした法定実効税率 34.26%

5. 一株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額 150,457 円 0 銭 (純資産総額685,784,420円/4,558株)

(2) 1株当たりの当期純利益 △28,839 円 75 銭 (当期純利益△131,451,590円/4,558株)